

舟橋聖一顕彰文学賞

作品を募集します

故舟橋聖一氏(左の写真)は、名作「花の生涯」で彦根を広く世に伝えたことから、昭和39年に名誉市民の称号が贈られました。同氏逝去後、遺族からの寄付により基金を設置し、全国から募集した優れた文学作品に賞を贈っています。



第21回 青年文学賞

第24回 文学奨励賞

応募資格 昭和53年9月8日から平成3年9月9日までに生まれた人
募集作品 小説・随筆・戯曲・評論 ※400字詰め原稿用紙50枚以内(随筆は10枚以内でも可)。ワープロ原稿の場合は、A4サイズ横に、40字×25行で印字し、原稿用紙換算枚数を表記する)で、縦書きとし、自作未発表のもの(同一作品部門の応募は、1人1編に限りま)す)
応募方法 応募作品には、部門・題名・本名(ふりがな)・住所・性別・年齢・生年月日・電話番号を書いた別紙をつけること。(学生は、学校名と学年を書くと)
 ※今までに入賞(佳作は除く)した部門での応募はできません。
賞 優秀作品(1人)には賞状と舟橋聖一色紙のほか、副賞50万円、佳作(1人)には賞状と舟橋聖一色紙のほか、副賞10万円をそれぞれ授与します。
応募締切 9月8日(火)(当日消印有効)

応募資格 近畿2府4県と福井、岐阜、三重の各県に在住・在学する小・中学生、高校生
募集作品 小学生の部Ⅱ作文
 中学生の部Ⅱ紀行文・作文
 中学生の部Ⅰ創作・随想・紀行文
 高校生の部Ⅰ創作・随想・紀行文
 ※400字詰め原稿用紙30枚以内(作文に限り小学生は3〜5枚、中学生は5枚程度でも可。作文以外はワープロ原稿による応募も可。ワープロ原稿の場合は、A4サイズ横に、40字×25行で印字し、原稿用紙換算枚数を表記する)で、縦書きとし、自作未発表のもの(同一作品部門の応募は、1人1編に限りま)す)
応募方法 応募作品には、部門・題名・本名(ふりがな)・住所・性別・年齢・電話番号・学校名・学年を書いた別紙をつけること。
 ※今までに第1席に入賞した各部(小学生・中学生・高校生)での応募はできません。
賞 優秀作品には賞状と舟橋聖一色紙のほか、副賞として図書カード(小学生の部Ⅱ第1席2万円、第2席1万円、第3席5千円 中学生の部Ⅱ第1席3万円、第2席2万円、第3席1万円 高校生の部Ⅱ第1席5万円、第2席3万円、第3席2万円相当)をそれぞれ授与します。
応募締切 9月8日(火)(当日消印有効)

入賞者決まる

第45回 市民芸術作品

延べ346人の皆さんから俳句319点、短歌199点、川柳192点、冠句180点、詩28点、随筆・評論20点、小説7点、合計945点の応募をいただきました。これらの中から、特選19点、入選43点、佳作138点が選ばれました。各部門の特選は、次の皆さんです。(敬称略)

- 《俳句》**
 余生なほ疫病はちふ小豆粥
 襟元に緋色ひいろ加えて紙の雛
 息ひつと止めて雛に瞳を入るる
 西村利一 (開出今町)
 山川美江 (中敷町)
 中島暉枝 (本町二丁目)
- 《短歌》**
 くるぶしに小さく響く春の音
 ヒールのポタンぱちりと留むる
 石川麻子 (大津市)
- 《川柳》**
 今日という白い画用紙開く朝
 今だからできる迷わず立ち上がる
 フィールドを守るわたしのやり方で
 綾木昭子 (後三条町)
 小島弘子 (堀町)
- 《冠句》**
 ネットレス 胸元揺する春の風
 寿ことほぎて 古城に新史積む月日
 ひたすらに 土を愛した人生譜
 池田マサ (金沢町)
 寺田すゑ子 (大敷町)
 神崎ひさ子 (甲崎町)
- 《詩》**
 『白菜』 高井豊 (正法寺町)
 『介護の仕事』 宮上田和子 (米原市)
 『自画像』 宮地正子 (岡町)
- 《随筆・評論》**
 『心るさと』 松本速男 (東近江市)
 『ステッキ』 中村春代 (中敷一丁目)
 『モロロ』 三宅春代 (後三条町)
- 《小説》**
 『若武者の夢』 岡本峰雄 (大敷町)

文化フェスタ 2009

彦根文化連盟に加盟する文化団体が、一堂に会して活動を展示・発表します。彦根ならではの文化の香りをどうぞご鑑賞ください。



【展示部門】

日時 6月12日(金)~14日(日) 9:30~17:00
 場所 ひこね市文化プラザ メッセ棟
 展示団体 彦根山草会、押花の会、彦根きりえ研究会、彦根花道協会、深雪アートフラワー、彦根文芸協会、悠弘流押し絵、彦根美術工芸協会、一期一会の会、彦根洋画協会、みづえの会、彦根書友会、東海総合美術家連盟、彦根写真連盟
 彦根茶道協会呈茶席 (6月13日(土)・14日(日)10:00~16:00、有料)

【舞台部門】

日時 6月14日(日) 13:00~16:30
 場所 ひこね市文化プラザ エコーホール
 出演団体 彦根花みづ木会、淡海琴佑会、詩吟朗詠錦城会湖東彦根ブロック、アイネ・クライネ・ローテ・ポーネ、彦根三曲協会京都当道琴尚会、正派若柳流湖岸会、フラ・ホア・ハウ・オリ、都流彦根九重会、詩舞道錦城流、近江高等学校吹奏楽部
 問い合わせ先 彦根教育委員会生涯学習課・文化振興室
 ☎23-7810、FAX21-3080



その他 応募作品は返却しません。また、入賞作品の著作権は、彦根市に帰属するものとします。
 発表時期 11月中旬
 授賞式 11月下旬
 応募先 市立図書館内「舟橋聖一記念文庫」事務局 (〒522-0001 尾末町8-1)へ郵送または持参してください。
 ※封筒の表に「舟橋聖一顕彰青年文学賞(または文学奨励賞) 応募作品在中」と朱書きしてください。
 問い合わせ先 同事務局
 ☎22-0649番、FAX26-0300番